コニックスグループ
SDGsガイドブック

～未来のために、私たちができること～

コニックス株式会社

SDGs推進チーム　作成

2021年2月

ＳＤＧｓって、なんのこと？

■「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で、世界のリーダーによって決められた**国際社会共通の目標**で、**「17の持続可能な開発目標」**と、それをより具体化した**「169のターゲット（目標）」**が設定されており、いずれも**2030年までの達成**を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

水、食料、気候、エネルギーなどを地球規模で見ると、世界は1つにつながっていることがわかりますよね。
様々な問題を解決し、
より良い地球環境を実現するために、
SDGsが作られたのです。

コニックスグループは

「未来のために、私たちができること」

を合言葉に、社員１人１人がしっかりと認識して目標達成に取り組みつつ

「社会・地域・国際貢献に取り組む」

「SDGsをきっかけとして新たな企業とつながる」

を目指していきます！

当社が行っている「建物の維持管理業務」は、環境改善や健康増進など、実は様々なSDGsに絡んでいることをご存知でしたか？通常業務をちょっと意識してみるだけで、SDGsの目標達成に貢献できちゃうんです。
また当社だけでは出来なくても、「パートナー企業と一緒なら出来る」という事は無限大にあるのです。

ゴール１　貧困をなくそう

世界の主な目標

■あらゆる場所の、あらゆる貧困を終わらせます。

■各国で最低限の生活ができるよう対策を実施したり、開発途上国に対する開発協力を強化し、必要な資源の提供などを行います。

日本の状況

■日本でも約６人に１人が「相対的貧困※（国全体の生活水準と比べて貧しい生活をしている人がいる）」と言われており、無関係ではありません。

★コニックスグループが今やっていること★

■病院などへの寄付活動

■指定管理物件を通じて子ども食堂の支援

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■子どもの支援に関する各種寄付活動（日本財団等）

■子ども食堂支援　など

※厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」に基づく

ゴール2　飢餓をゼロに

世界の主な目標

■飢餓を終わらせ、すべての人が食料を十分に得られるようにし、あらゆる形態の栄養不良を解消します。

■持続可能な農業を進めます。

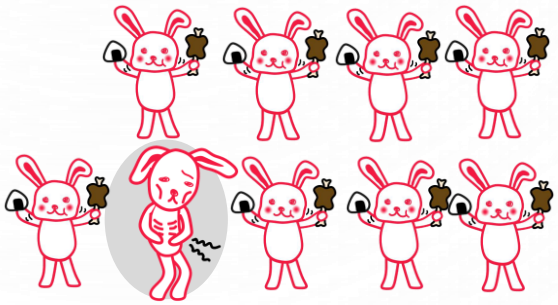
日本の状況

■2018年度のカロリーベースの食糧自給率は37%※であり、食料の確保は身近な課題です。

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■指定管理物件などで農業体験イベントなどを実施

■さまざまな食育支援　など



世界では９人に１人※が**常に栄養不足で苦しんでいる**という報告もあります。※国連食糧農業機関（ＦＡＯ）ほか「世界の食料安全保障と栄養の現状2018」より

※農林水産省「平成30年度食料自給率・食料自給力指標について」より

ゴール３　すべての人に健康と福祉を

世界の主な目標

■あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保します。

日本の状況

■国民医療費は約43.1兆円であり、増加傾向にあります。またそのうち65歳以上は約26兆円となっており、全体の約６割を占めています※。

★コニックスグループが今やっていること★

■スニーカーウェンズデイの励行

■高齢者雇用促進

■指定管理施設における自主事業の実施

■24時間テレビ　　■車いす寄付

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■管理栄養士などとコラボした活動　など

（当社ホームページや社内報等に情報掲載）

栄養バランスに気を付けた**食事**や、日頃の**運動習慣**が、健康維持に役立ちます。

※厚生労働省「平成29年度 国民医療費の概況」より

ゴール4　質の高い教育をみんなに

世界の主な目標

■すべての人が平等に質の高い教育を受けられるようにし、生涯にわたって学習できる機会を増やします。

日本の状況

■日本の義務教育就学率は99%を超えています※。

★コニックスグループが今やっていること★

■資格を会社費用で取得できる

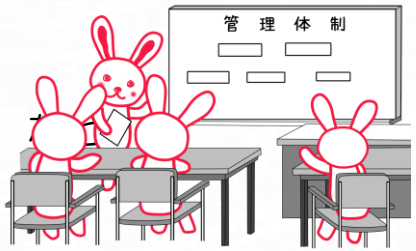
■スマイル研修の励行

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■関連する寄付活動

■発展途上国の学校作り支援

■コニックスグループ所有の書籍貸出制度の推進



開発途上国では、貧困や武力紛争などにより、学校に通えない子どもがいます。
日本では当たり前の「学校に通う」ことは、非常に恵まれた環境だからこそ出来ていることなのです。

※文部科学省「文部科学統計要覧（平成31年版）より。

ゴール5　ジェンダー平等を実現しよう

世界の主な目標

■性別による差別を受けない「ジェンダー平等」を達成し、すべての女性や女児の能力強化を行います。

日本の状況

■日本は男女格差を測る「ジェンダー・ギャップ指数※」で、153ヵ国中121位（2019年度）となっています。

★コニックスグループが今やっていること★

■女性課長職（2020年度現在：２名）

■出産祝い金の支給

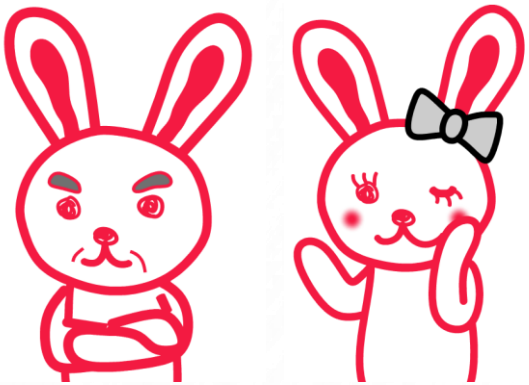
■毎週水曜日の「ノー残業day」の励行

■あいち女性かがやきカンパニー認証

■女性従業員の比率が高い

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■役員の女性登用　など



※世界経済フォーラム（ＷＥＦ）が公表。

6 安全な水とトイレを世界中に

ゴール6　安全な水とトイレを世界中に

世界の主な目標

■水と衛生的な環境をきちんと管理し、すべての人が安全で価格が安い飲料水を得られるようにするとともに、適切かつ平等な下水施設、衛生施設が整った環境で暮らせるようにします。

日本の状況

■水道管や下水道管の老朽化が、ますます進行すると言われています※。

■開発途上国の水問題に解決に向けた国際協力を行っています。

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■建築物環境衛生管理技術者（通称：ビル管）等、水の管理に関する有資格者を増やす　など

日本では蛇口をひねれば安全な水が出てきます。しかし世界を見ると、22億人※もの人が、安全に管理された水を飲めない環境にいるそうです。※ユニセフ・世界保健機構（WHO）によるJMP報告書「飲み水と衛生の進歩と格差（2000年～2017年）」より

※厚生労働省、国土交通省ホームページより

エネルギーをみんなに そしてクリーンに

ゴール7

世界の主な目標

■すべての人が、価格が安くて信頼できる近代的なエネルギーを使えるようにします。

■石炭や石油などの一度しか使えないエネルギーではなく、再生可能なエネルギーの割合を増やします。

日本の状況

■日本のエネルギーは多くを化石燃料に頼っており、再生可能エネルギーの比率は世界の主要国と比較すると低い傾向にあります※。

★コニックスグループが今やっていること★

■ハイブリッド車の推進

■太陽光発電事業の推進

■ISO14001に準拠した各種取り組み

■ペーパーレス化

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■営業車を電気自動車にシフトしていく

■ソーラーパネルを社屋に設置して自社発電100%

■各地での植樹活動　■関連イベントの実施　など

再生可能なエネルギーとは、たとえば太陽光発電や、水素を使って走る燃料電池自動車のことを指します。

※資源エネルギー庁ホームページ「2019-日本が抱えているエネルギー問題」に基づく。

ゴール8　働きがいも経済成長も

世界の主な目標

■すべての人が参加した状態で経済成長し続けることを目指しながら、誰もが働きがいのある人間らしい仕事に、安定的に就けるようにします。

日本の状況

■欧州諸国と比較して、年間の平均労働時間が長い傾向にあります※。

★コニックスグループが今やっていること★

■「ありがとうカード」制度　■従業員満足度調査実施

■天使の仕事賞などの表彰制度

■コニックスマネー制度　■ノー残業dayの導入

■外国人雇用や障がい者雇用の推奨（2021.2時点で障がい者雇用率3.60%）

■フレックスタイムの導入　■顧客満足度調査実施

■女性の非正規雇用から正規雇用への転換

■オフィス365や経理システムの見直しによる効率化

■アビリンピックへの参加

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■ＡＩ導入

■お掃除ロボットの導入

■テレワークの推進　など

この分野はコニックスグループ頑張っています！！

※労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2019」に基づく。

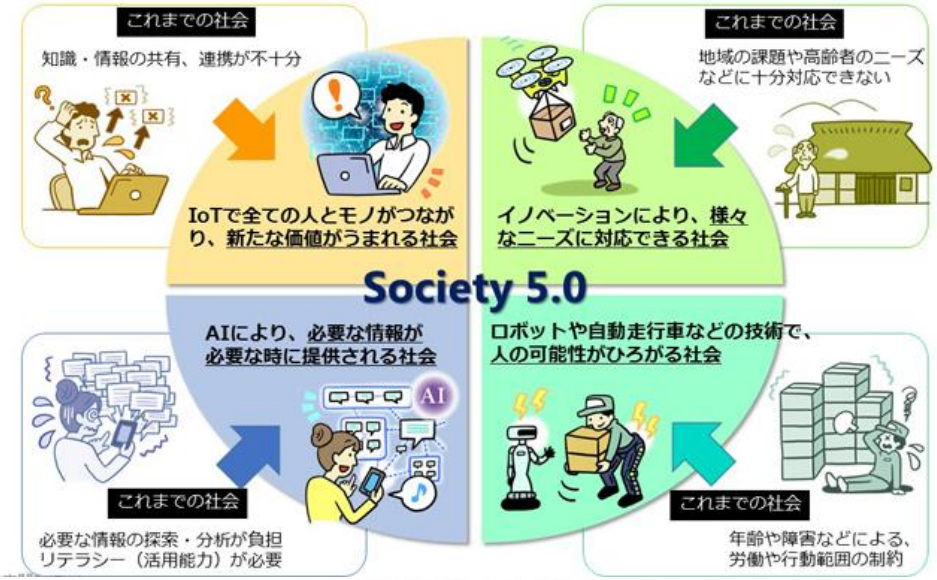
ゴール9　産業と技術革新の基盤をつくろう

世界の主な目標

■災害に強いインフラをつくるとともに、産業を持続可能な形で発展させ、世界中でイノベーションを促進します。

日本の状況

■IoT※、人工知能（ＡＩ）、ビッグデータ（様々な形式でのデータ）などの先端技術を、あらゆる産業や社会生活に取り入れ、内閣府の提唱する【Society5.0】の実現を目指しています。



★コニックスグループで
今後できそうなこと★

■テレワークの導入

■お掃除ロボットの導入

■ドローンによる農薬散布や警備巡回等、人材の省力化による新たな分野への挑戦など

※「Internet of Things」の略で、様々なモノがインターネットに繋がることを表しています。

ゴール10　産業と人や国の不平等をなくそう

世界の主な目標

■年齢、性別、生涯、人種、民族、出自、宗教、所得などを理由とした不平等をなくすことを目指します。

■ある国の中だけでなく、国と国との間でも不平等をなくしていきます。

日本の状況

■日本に住む外国人は増加傾向にあります※。

★コニックスグループが今やっていること★

■外国人雇用　■外国人実習生の受け入れ

■エコキャップ運動　■障がい者雇用

■作業マニュアルや研修資料の英語版・ベトナム語版作成

■女性管理職登用　■高齢者雇用促進

コニックスグループでも、外国人従業員の方は増加しつつあります。現場で働く皆さんがあたたかく受け入れてくれ、支援してくださることに感謝感謝・・・です。

※法務省ホームページより。

ゴール11　住み続けられまちづくりを

世界の主な目標

■すべての人が、安全で災害に強い持続可能なまちや住宅に住めるようにします。

日本の状況

■巨大地震の発生などが心配されているほか、豪雨による被害が国内各地で生じています。

★コニックスグループが今やっていること★

■児童向けおそうじ教室の開催

■ＢＣＰ（災害時の事業継続計画）の策定

■災害ベンダー機能付きの自販機導入

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■自家発電機の導入　　■ＢＣＰの見直し

■研修センターや本社屋の近隣の避難施設として整備（食料備蓄）

■指定管理施設におけるWifi整備

■関連アプリの開発　　など

ゴール12　つくる責任つかう責任

世界の主な目標

■廃棄物を減らすために、持続可能な方法で生産し、消費する形態を確保します。

■つくる人もつかう人も、全員が意識して、自然と調和した生活を送るようにします。

日本の状況

■家庭や店舗から出ている食品ロスは、日本国内で年間約643万トンにのぼり※、１人１日あたりに換算すると、茶碗約1杯分（139ｇ）のご飯の量に相当します。

★コニックスグループが今やっていること★

■グリーン購入の徹底

■環境に良い洗剤や、リサイクル容器の活用

■ペーパーレス推奨　　■顧客へ分別徹底の提案

■自主事業にてフェアトレード商品の紹介

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■フェアトレード品の積極的な購入やエシカル消費の推進　など

フェアトレードとは開発途上国の生産者の生活改善や自立を支援することを目標とした公正な取引のことです。
エシカル消費とは、人や社会、環境に配慮したモノやサービスを選んでいくことを表します。

【フェアトレードコーナー】

※農林水産省「食品廃棄物等の発生量（平成28年度推計）より」

ゴール13　気候変動に具体的な対策を

世界の主な目標

■地球温暖化などの気候変動や、それによる異常気象・海水面の上昇などの影響を少なくするための対策を行います。

■すべての国で、自然災害に対する備えをします。

日本の状況

■日本の平均気温は、1898年以降では100年あたりおよそ1.2℃の割合で上昇しています※。

★コニックスグループが今やっていること★

■エコドライブマイスター取得

■指定管理物件にてグリーンカーテン設置

■ISO14001で環境にやさしい運用

■あいちＣｏ2マニフェスト2030に参画

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■エコ車の導入　■植樹

■ソーラーパネル設置　　など

※気象庁ホームページより

ゴール15　陸の豊かさも守ろう

世界の主な目標

■陸の生態系を守り、持続可能な形で利用し、森林をきちんと管理して、砂漠化や干ばつなどにより、土地が悪くなることを食い止めます。

■外来種の侵入を防止するとともに、外来種による陸域・海洋生態系への影響を減らすための対策を導入します。

日本の状況

■日本の野生動植物の約３割が絶滅の危機に瀕しています※。

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■植樹活動

■田んぼや畑を使って農業体験イベントなどを実施

■生態系調査への参加体験

■外来種駆除活動の支援への寄付　など

ゴール16　平和と公正をすべての人に

世界の主な目標

■平和ですべての人が参加できる社会を作るとともに、すべての人が法律に基づいた裁判や手続きを利用できるようにします。

■あらゆる場所のすべての形の暴力を減らしていきます。

日本の状況

■児童虐待については、児童相談所での虐待対応件数が、過去最多の159,850件となっています※。

★コニックスグループが今やっていること★

■自治体と協働して地域防犯活動の実施

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■関連機関への寄付

■警備業指導教育責任者を増やしていく　など

平和で安全な暮らしが一番大切！

パートナーシップで
ゴール17　目標を達成しよう

世界の主な目標

■SDGsを達成するための実施手段を強化し、世界中の国が協力することを目指しています。

■政府だけでなく、様々な団体や企業との協力・協働を推進します。

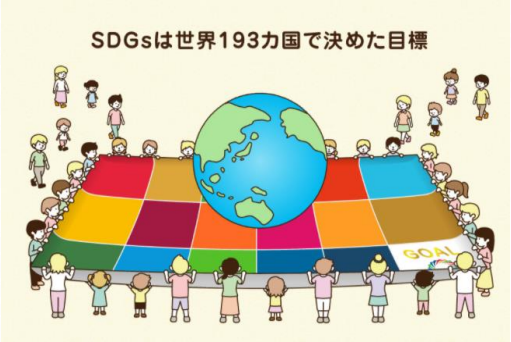
日本の状況

■SDGs達成のため、行政、企業、NGOやNPO、大学・研究機関などのパートナーシップを深める「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」を設立しています。

★コニックスグループで今後できそうなこと★

■地方創生SDGs官民連携プラットフォーム登録

■SDGsで異業種との積極的なパートナーシップ構築

■営業活動に活かす　など

SDGsは1人、１社、１ヵ国だけで達成できるものではありません。手を取り合い進めていきましょう！